



有志竟成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和2年2月13日

「地域に愛され 地域とともに歩み続ける学校」

北浜中学校は1987年(昭和22年)4月1日、新制度(3年制の義務教育)により浜名郡北浜村立北浜中学校として誕生しました。第1回の入学式は北浜小学校の校舎を借用して挙行され、校舎が完成するまでの数年間、北浜小学校と浜名高校(貴布祢)の校舎の一部を借りて授業を行っていました。財政的な理由、学校の位置、敷地など多くの問題を乗り越え、1948年(昭和23年)12月31日に校舎建築地が現在の場所(西美園)に決定しました。浜北市史には、北浜中校舎新築に向けての逸話が、次のように掲載されています。「昭和23年の夏のある日、役場の窓口に数名の中学生が『お願いします。』と包みを出した。勉学の意欲に燃えた中学生が純粋な心を結集した校舎新築の願いであった。数日後、村の代表者は役場に召集された。席上、可憐な中学生の熱望は静かに読み上げられていった。切々胸を打つ言葉にどこからかなくすすり泣く声が聞こえてきた。終わるやいなや立ち上がった渡瀬校長は『子供の希望を叶えてやってください。』と涙ながらに訴えた。この日この時、この会場にいる者の決意は、熱血のほとばしりとなって村へ流れた。吾等の中学校を建て!と。思えばあのときの中学生の純真な心が北浜中学校建設の礎であった。」当時の人々の努力が実り、昭和26年には優良施設校として文部大臣から表彰されています。



昭和33年には浜名郡浜北町立北浜中学校、昭和38年には浜北市立北浜中学校と名称が変わり、この頃には全校生徒1500人を超えるマンモス校となりました。昭和36年には北校舎が鉄筋2階建てに改築され、昭和43年には当時まだ珍しかった50m公認プール、昭和57年には鉄筋4階建ての中校舎、昭和58年には鉄筋3階建ての南校舎が完成しました。昭和55年に浜北市立北浜東部中学校が新設・分離され、全校生徒は812人となりました。その後、平成17年の市町村大合併により浜松市立北浜中学校と名称が変わり、現在に至っています。



私たちは、北浜中学校が今ここにあるのは多くの先人や関係者の熱意と努力の賜たまものであることを、今改めて胸に刻まなくてはなりません。そして北浜中73年の歴史と伝統に思いを馳せるとともに、今後も「地域に愛され地域と共に歩み続ける学校」を目指し、不断の努力を重ねていきたいと思ひます。〈文責：校長 鈴木信行〉